

RACCOONS BLUE PROJECT



本日は試合会場にお越し頂きありがとうございます。本日の法政大学単独は「Raccoons Blue Project」です。試合会場をRaccoons Blueに染めたと思います。是非、青色のグッズを身につけて応援頂けますと嬉しいです。本日も応援宜しくお願いします。

New Arrival

¥200 リアファイル



¥1000 カレンダー



Blue Good 紹介

サポーター Tシャツ ¥2000



フライングパーカー ¥5000



<明治大学戦 戦評>

10月14日(日)富士通スタジアム川崎にて行われた明治大学戦。最高気温20℃と肌寒い気候の中、600人強のサポーターの皆様に見守られ、10時45分中央のキックで試合開始。開始早々、明治のランとパスを巧みに組み合わせたオフェンス止めず、TD。中央モランを中心に追いかけるが、0-7のまま2Qへ。2Q17分目、#9伊藤(2年・QB)痛恨のINT。明治は19ヤードからのドライブでTD。14-0。中口思うようにボールが進まない中央に対して、明治のリスクカバルオフェンスは続く。



それを止めたのは、#31春山(1年・LB)のQBサックだった。しかし、明治の堅いディフェンスを破れず、またもINT。その後流水を掴んだ明治は、2回のTD。前半は0-28と大きくリードされたまま後半へ。最初の攻撃は中央、#87小坂(3年・WR)や#11高山(1年・WR)へのパスや#9伊藤、#8加藤(4年・QB)の自らのランでフレッシュを4度更新。しかし、FGも試みるが失敗。ディフェンスは#36芦澤(4年・DB)のパスカット、#31春山のロスタックルなど懸命に守り抜く。しかし、本日3度目のINTもまた、3Qは両校共にスコアならず。向えた4Q、明治はFGを決め、31-0。その後の中央オフェンスは、#6土屋(1年・QB)が出場。しかし、2度のINTを受け、思うようにドライブができません。明治はFGを決められ、0-44。試合残り時間約3分、中央のオフェンスがようやく機能。#3大津(1年・QB)のランなどで一気にボールを進め、G前10Yでの4thダウンチャンス。しかし、ここでQBサックを決められてしまう。その後の明治は時間を使い、ラン中心で攻めるが#22金子(3年・DB)のロスタックルや#13池田(4年・LB)のQBサックで最後の攻撃権を中央に渡す。試合残り時間約2秒の中、#87小坂や#11高山にロングパスが決まり、反則も相まって、自陣40YからG前5Yへ。最後、#11高山へのパスが通ったが、悔いもG前1Yの所で止まり、0-41と無念の敗戦。全て1枚上手だった明治に完膚なきまでにやられたこの1戦。「甲子園ボロに勝つ」という悲願の目標も叶わなかった。この結果も真摯に受け止め、来季の3戦全てに勝利すべく、死力を尽くしたい。



<Raccoons MVP投票 中間発表>

皆様にも応援ありがとうございます。試合後受付にて投票も行っているMVP投票の中間発表を行います。中間発表はポジション別1位とフライングスターTOP3の発表をします。残りの試合も応援宜しくお願いします。

ポジション別1位 WR



「SCOPE」を体現する、フットワーク、走力、ジャンプ力を兼ね、TDの量産を目指す。

~ photo by Fuse Masayoshi

フライングスターTOP3



第1位 大津一輝(2年・QB)

<大津の皆様に一言>

いつも応援ありがとうございます。結果にこだわりながらも会場が盛り上がりプレーをたたく楽しさを感じています。

~ photo by Watanabe Yuko



photo by Watanabe Yuko

第2位 浅井泰地(1年・DB)



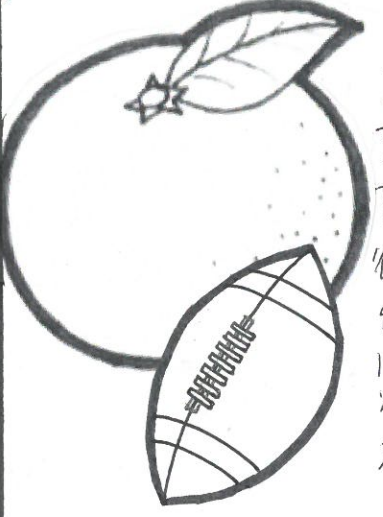
第3位 池田健人(1年・LB)

photo by Fuse Masayoshi

<今までの法政大学戦>

2015秋	● 33	-	60
2016秋	● 7	-	410
2017秋	○ 21 (TB60)	21	●
2018春	● 14	-	70

法政大学 ORANGEの絶対的エースは#11高津左選手(1年・WR、法政大学第二高校)である。今年度富洲争を務める高津左選手、J. 世界選手権大会にも2回選出されるなど、トップレベルの選手といえる。そんな法政大学の強みはやがてオフェンス。#11高津左選手だけでなく、WRの層も厚く、RBも#3岩田選手や#30阿部選手など、スピード感のあるオフェンスが武器だ。下はここで、今までの法政大学戦を振り返る。皆様の記憶に新しい昨年度秋の1戦。あの試合はフライングスターの歴史を大きく塗り替えた。試合は両チーム譲らず、21-21。迎いは暗くなり、雨も降り続く中、向えた延長戦。中央は#3大津(当時1年・QB)のTDで先制するも、PATを外してしり。そんな大一番で臨んだディフェンス。



17分目には緊張が高まるが、LBの決死のタックルで法政も0点に抑えた。この勝利により中央は創部以来、公式での法政大学戦に初勝利、法政のリーグ戦で3連不敗神話も打ち消した。本日の法政大学戦のキーとなるのはRBだ。昨年のTBでのTD、今春のTDと共にRBが決めている。「速く」「強く」走り続ける彼らの姿は必要だ。その中でも注目したいポイント、法政二高出身の2人、#22金子と#3大津だ。法政大学ORANGEには、附属である法政二高出身の選手が大勢いる。そんな中での戦友達の戦いに燃え、涙みしている2人の活躍を是非ご覧下さい。

次節
vs 早稲田大学 BIG BEARS
11月11日(日) 13-45 K.O.
@ 横浜スタジアム

文責: 3年 山崎 1年 吉田
絵: 1年 鴨野

~ photo by Fuse Masayoshi

